入間川中だより

～たくましく心豊かで未来に向けて夢の実現に努力する生徒～

令和８年１１月２日
第８号
校長　長尾　光仁
TEL04-2953-3683

～ 物言えば唇寒し秋の風 ～

先月から3年生の面接練習が始まりました。今年度の県公立高校入学者選抜から全ての受検生に面接が実施されます。そこでは、「My Voice」が設定され、自らの思いを自らの言葉で表現します。みんな緊張しながらも、一生懸命に自分の思いや気持ちを言葉で伝えています。多少、文章がうまくなくても、言葉を間違えてしまっても、質問をしっかり受け止めて、「はい」と返事をする姿をみると、こちらも心から応援したくなります。



さて、埼玉県では毎年１１月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題を根絶していくための啓発活動に取り組んでいます。そこで、私からは松尾芭蕉の俳句を一句紹介させてください。

「物言えば唇寒し秋の風（ものいえば　くちびるさむし　あきのかぜ）」です。芭蕉の弟子によって編集された遺文集によると、中国の昔の学者が書いた「座右の銘」にある「人の短をいふ事なかれ　己が長をとく事なかれ（他人の短所を指摘しない　自分の長所を自慢しない）」という一節が引用されたあと、この句が掲げられています。言いたいことを口にしたあとに、何となく気まずくなったり、「言わなければよかった」と後悔したりする人の気持ちを表したものだと言われています。口にした言葉によって、人との関係がぎくしゃくし、自分自身も冷たい秋風が吹くような寂しい気持ちになる様子が込められています。

私たちは、友達との会話だけでなく、SNS やメッセージアプリを通して、たくさんの言葉をやり取りする時代に生きています。便利である一方で、何気なく送った一言や軽い冗談のつもりの言葉が、相手を深く傷つけてしまうこともあります。そして、人を傷つける言葉は相手だけでなく、自分自身の心にも残ります。後になって「あんなことを言わなければよかった」と後悔した経験は、多くの人が持っているのではないでしょうか。私自身もこれまでの人生の中で、感情に任せて言葉を発してしまい、反省したことがあります。だからこそ、皆さんに「失敗するな」と言いたいのではありません。**大切なのは、一度立ち止まることです**。SNS に投稿するとき、メッセージを送るとき、誰かをからかったり、うわさ話をしたりするとき、自分自身に問いかけてみてください。

秋が深まるこの季節、芭蕉の言う「唇寒し」の後悔を生まないためにも、言葉を発する前に少しだけ立ち止まり、相手の気持ちを考えてみてほしいと思います。冷たい秋風のような言葉ではなく、相手の心を温かくする言葉を選びながら、誰もが安心して過ごせる学校をみんなでつくっていきましょう。











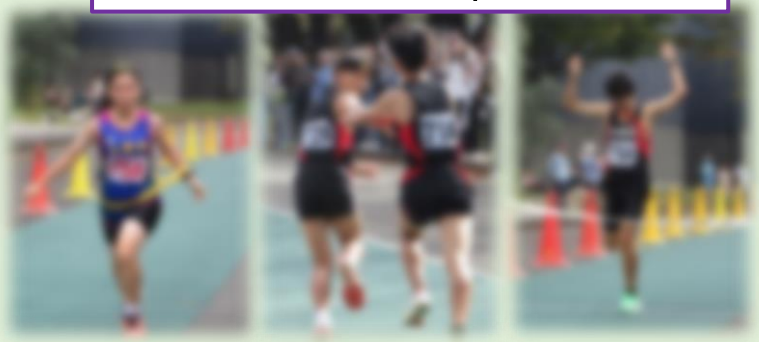




第46回　体育祭【10/2（金）】

どの学年も僅差の戦い、お互いに応援する姿も印象的でした。選手でもセクションでも、みんな輝いていました。お疲れ様でした！

市内駅伝大会【10/21（水）】





気持ちのいい秋空の下、入間川中の駅伝チームが躍動しました。女子が第4位、男子Bが第5位、そして男子Aが見事優勝を果たしました。11/14（土）に行われる県大会に出場します！

生徒朝会【10/28（火）】



１２月の行事予定

1日(火)　学校朝会
　　狭山市中学校音楽会（2年代表）
2日(水)　集金日　PTA運営委員会
3日(木)　専門委員会　45分授業
4日(金)　特別支援学級学習発表会
5日(土)　赤間川清掃
7日(月)　2年生救命講習（2校時）
8日(火)　学年朝会
9日(水)　3年生三者相談
　　（11日まで3年のみ4時間授業）
10日(木)　1年生いのちの安全教室
15日(火)　生徒朝会
17日(木)　2年生いのちの安全教室
　　狭山市国際交流事業【韓国へ】
　　（本校より2年生2名参加19日まで）
18日(金)　5時間授業
　　デートDV講座（3，4校時）
22日(火)　短縮4時間授業
23日(水)　短縮4時間授業
　　給食最終日　大掃除
24日(木)　2学期終業式
25日(金)　冬季休業日（～1/7まで）
　　茶レンジ冬季集中講座
　　（12/25、1/5、1/6の3日間）

給食委員会が寸劇を交えながら、栄養バランスが考えられた給食を好き嫌いなく残さず食べる大切さを示してくれました。